



【映画上映&トーク】小学生が母校を映画に！ 未来に伝える “仮設の学校”

【開催概要】

■2021年8月19日（木）
19:00～21:00

■開催方法：zoom

※Zoomアプリを活用します。Zoomで参加できる準備を各自でお願いいたします
※お申込みいただいた方に専用URLをお送りいたします。

■参加費：無料

↓お申込みは↓



今回の「語り場プロジェクト」は夏休み特別企画！

3.11により避難先の仮設校舎に通う福島県富岡町の小学5年生が制作した映像作品の上映&ゲストとのディスカッションです。
ゲストは富岡町立富岡第一・第二小学校<三春校>教諭の松枝秀甫さん。
子どもたちと一緒に1年間、作品づくりに取り組みました。

◆上映作品タイトル

「かけがえのない三春校への思い」(約30分)

子どもたちが作った映像作品を見ながら

- ・なくなりゆく母校、あなたなら何を伝え残す？
 - ・地域にとっての学校とは？
 - ・3.11の記憶を語り継ぐとは？
- こんなことを一緒に考えてみませんか？

主催：語り場プロジェクト（代表 武田 tel：090-9429-2382）

-----作品制作者からのメッセージ-----

『福島県をどのくらい知っていますか？東日本大震災によって起き大きな被害を受けて10年が経ちました。私たちは震災後に開校した富岡第一・第二小学校三春校で楽しい学校生活を送っています。けれど今年度で三春校は閉校してしまいます。そこで、福島の今の様子を伝えることや、学校の今までの歴史や学校生活を残していくために映像作品を制作しました。特に見てほしいところは、児童や先生達の三春校に対する思いです。是非ご覧になってください。』（富岡小三春校2020年度5年生より）